

平成27年度の募集は締め切りました。

平成27年度「接合科学共同利用・共同研究賞」募集要項

1. 賞の目的

大阪大学接合科学研究所の接合科学共同利用・共同研究拠点における共同研究のうち、研究上の業績が特に顕著であると認められた研究課題を表彰し、接合科学の一層の発展に資することを目的とする。

2. 賞の対象

前年度までの過去5年間に実施した研究課題とする。

3. 選考方針

過去5年間程度の接合科学に関する研究上の業績において、接合科学の発展に多大な貢献をしたと認められる研究課題に対して授与する。なお、本賞選考委員会において以下の項目などを参照の上、選考を行う。

- 1) 学術雑誌における掲載論文
- 2) 解説または著書
- 3) 学術に関する会議等での研究発表
- 4) 発明に伴う特許の申請または取得
- 5) 研究に関するプロジェクト等における貢献
- 6) 社会に対する貢献
- 7) 学術上の表彰の授与
- 8) その他（新聞発表・学位取得など）

4. 応募方法

応募は原則として他薦（自薦も可）とし、推薦者1名により候補課題を推薦する。

5. 提出書類

研究課題に係る業績リスト、および**推薦書（様式1）** [Word]。なお、掲載論文または研究発表に関する業績の場合には対象論文等の写し（1編）。

以上の書類を同封し、下記までご郵送ください。

〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘 11-1

大阪大学接合科学研究所 庶務係

*「接合科学共同利用・共同研究賞応募書類在中」と朱書きの上、送付ください。

6. 応募の締切

平成27年6月末日

7. 問い合わせ先

大阪大学接合科学研究所 庶務係

Tel: 06-6879-8677、 Email: setugouken-syomu@jwri.osaka-u.ac.jp

大阪大学接合科学研究所

「接合科学共同利用・共同研究賞」推薦書（様式1）

① 受賞候補課題	課題名				
	共同研究内容	実施期間	平成 年度	～ 平成 年度	
		主なテーマ名			
		研究者名	(所外)		
		(所内)			
	受入分野名				
② 対象となる業績の概要	該当する業績に○を付して下さい。(複数回答可)		業績の概要 (200字程度)		
	1) 学術雑誌における掲載論文 2) 解説または著書 3) 学術に関する会議等での研究発表 4) 発明に伴う特許の申請または取得 5) 研究に関するプロジェクト等における貢献 6) 社会に対する貢献(実用化例など) 7) 学術上の表彰の授与 8) その他(新聞発表・学位取得など) ＊対応する業績リストを別紙に添付してください。				
③ 応募受賞	候補課題に関連して過去に応募や受賞などの事実がある場合には課題名および年度を記載ください。				
④ 推薦者	氏名		勤務先・職名		
	所在地	〒 (電話: Fax: E-mail:)			
⑤ 推薦理由	接合科学共同利用・共同研究で得られた成果について、具体的に記載する(別紙可)とともに、業績リストにおいても明記ください。				

平成26年度大阪大学接合科学研究所
「接合科学共同利用・共同研究賞」受賞課題

接合科学共同利用・共同研究賞は、研究所の接合科学共同利用・共同研究拠点における共同研究のうち、研究上の業績が特に顕著であると認められた研究課題を表彰し、接合科学の一層の発展に資することを目的として制定されました。

第3回目となる今回は、3つの課題が選ばれ、平成26年12月10日に開催された大阪大学接合科学研究所 東京セミナーにおいて課題1および課題2の受賞者への授与式が行われました。

課題3については、第12回産学連携シンポジウム（平成27年5月27日開催）にて授与式を行う予定です。

1	課 題 名		非鉄材料の摩擦攪拌接合（FSW）と継手の機能評価
	共同研究者	所 属 機 関	群馬大学
		共 同 研 究 員	半谷 禎彦
		所 内	藤井 英俊・上路 林太郎
受 入 分 野		機能性診断学分野	
2	課 題 名		核融合炉低放射化金属材料異材溶接部の諸特性に及ぼす溶接条件の影響
	共同研究者	所 属 機 関	東北大学
		共 同 研 究 員	藪内 聖皓・野上 修平
		所 内	芹澤 久
受 入 分 野		数理解析学分野	
3	課 題 名		固相密着接合並びに固体接触界面における熱抵抗モデリングと簡易解析ツール開発
	共同研究者	所 属 機 関	熊本大学
		共 同 研 究 員	富村 寿夫
		所 内	高橋 康夫
受 入 分 野		環境調和プロセス学分野	